※令和３年度以前入学生用

学校番号	101

令和５年度　地理歴史・公民科

教科	地理歴史	科目	世界史Ｂ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	詳説世界史Ｂ　（山川出版社）						
副教材等	ダイアローグ世界史図表　（第一学習社）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史を暗記科目と考える人が多いようです。年号や用語を理解しながら、常に、どうしてこんなことが起きたのか「問い」を持ち、その結果どうなったのかを考えていくことが重要です。そして現在の私たちの世界のあり方について、広い視野と重層的な理解を持って考えられるようになってほしいと思います。

授業で使用する学習プリントやワークシートを上手に活用して、考え、学習した知識が確実に自分のものになるようより深い理解を目指して取り組みましょう。

２ 学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解する。文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察することによって、歴史的思考力を培い、国際社会に生きる人間としての自覚と資質を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	授業への取り組み ワークシート	授業への取り組み 定期考査 ワークシート	授業への取り組み 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	α オリエントと地中海世界	・古代オリエント世界 ・ギリシア世界 ・ローマ世界	○	○	○ ○ ○	○ ○	ab:アケメネス朝やササン朝の文明の果たした役割を追究しようとしている。 c:教科書のローマ世界の地図や図版，および新約聖書などの諸資料を適切に活用している。 d:地中海一帯の地理的特質，ギリシア文明の形成とその基盤となったポリス世界の特色について，基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	α アジアアメリカの古代文明	・インドの古代文明 ・東南アジアの諸文明 ・中国の古典文明 ・南北アメリカ文明	○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	 ○	a：アジアの多様な自然条件の中で，インダス文明や中国文明の諸国家が形成，発展していったことを，関心を持って学習しようとしている。 b:アジアの諸国家を形成・発展させていった過程を多角的に考察，判断している。 c：教科書掲載のアジアやアメリカの地図や宗教遺跡などの写真を適切に活用している。 d:アメリカ諸文明の特色を把握し，その基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	β 欧米における近代国民国家の発展	・ウィーン体制の成立 ・ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生 ・南北アメリカの発展 ・19世紀欧米文化	 ○ ○	○ ○ ○	 ○	○ ○	a:近代国民国家の形成を、ウィーン体制を中心に各国の情勢を踏まえて、関心を持って学習しようとしている。 b: 近代国民国家の形成を、ウィーン体制を中心に各国の情勢を踏まえて多面的に考察してまとめる。 c: 教科書に掲載されている欧米における近代国民国家の発展の資料を適切に活用している。 d: 近代国民国家の形成を、ウィーン体制を中心に各国の情勢を踏まえて現代に影響を与えている出来事など基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	β アジア諸地域の動揺	・オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動	 ○	○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:アジア諸地域の動揺について欧米諸国とアジアの関係を中心に国際情勢やアジアの変化を、関心を持って学習しようとしている。 b: アジア諸地域の動揺について欧米諸国とアジアの関係を中心に国際情勢やアジアの変化を多面的に考察してまとめる。 c: 教科書に掲載されているアジア諸地域の動揺の資料を適切に活用している。 d:アジア諸地域の動揺について欧米諸国とアジアの関係を中心に国際情勢やアジアの変化を現代と関連する出来事など基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	β 帝国主義とアジアの民族運動	・帝国主義と列強の展開 ・世界分割と列強対立 ・アジア諸国の改革と民族運動	 ○	○ ○		○ ○ ○	a:帝国主義とアジアの民族運動について帝国主義の特質やアジアなどの地域に与えた影響を、関心を持って学習しようとしている。 b: 帝国主義とアジアの民族運動について帝国主義の特質やアジアなどの地域に与えた影響を多面的に考察してまとめる。 c:教科書に掲載されている帝国主義とアジアの民族運動の資料を適切に活用している。 d: 帝国主義とアジアの民族運動について帝国主義の特質やアジアなどの地域に与えた影響を現代と関連する出来事など基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

2学期	α イスラーム世界の形成と発展	・イスラーム世界の形成 ・イスラーム世界の発展 ・諸地域のイスラーム化	○	○	○ ○	○ ○ ○	a：ムハンマドの活動やイスラーム教の特質について，関心を持って学習しようとしている。 b:イスラーム教の成立を西アジアの情勢や社会的な背景と関連付けて考察し文章にまとめる。 c:イスラームの社会を理解するため，モスクなどの図版・写真などを適切に活用している。 d:イスラームの特質やその形成過程について，基本的な知識を身につけている。	
	α ヨーロッパ世界の形成と発展	・西ヨーロッパ世界の成立 ・東ヨーロッパ世界の成立 ・西ヨーロッパ中世世界と文化	○ ○	○	○ ○	○ ○ ○	a： 中世東西ヨーロッパ諸国の政治・社会の動向について関心を持って学習しようとしている。 b:地中海世界の解体をゲルマン人の移動やイスラーム勢力の進出と関連付けて考察し，文章にまとめる。 c: 教会建築や騎士道文学，当時の農民や都市の生活の様子を理解する図版などにより，中世ヨーロッパ社会の特色に触れることができている。 d: 東西ヨーロッパ世界の形成と発展に関する基本的な知識を身につけている。	
	β 二つの世界大戦	・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ・アジア・アフリカ地域の民族運動 ・世界恐慌とファシズム諸国の侵略 ・第二次世界大戦	○	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○	a: 二つの世界大戦の諸地域世界について、現在まで続く課題に対する関心を持って学習しようとしている。 b:二つの世界大戦の諸地域世界について、現在の政治・経済の動向と関連付けて、多面的・多角的に考察してまとめる。 c: 教科書に掲載されている二つの世界大戦の資料を適切に活用している。 d:二つの世界大戦の諸地域世界についての基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	β 冷戦と第三世界の独立	・戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立 ・米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復興 ・第三世界の台頭と米・ソの歩み寄り ・石油危機と世界経済の再編	○ ○	○ ○		○ ○ ○ ○	a:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在まで続く課題に対する関心を持って学習しようとしている。 b:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在の政治・経済の動向と関連付けて、多面的・多角的に考察してまとめる。 c:教科書に掲載されている冷戦と第三世界の独立の資料を適切に活用している。 d:第二次世界大戦後の諸地域世界についての基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
3学期	α 内陸アジア・東アジアの世界	・トルコ化とイスラーム化の進展 ・東アジア諸地域の自立化 ・モンゴル大帝国	○ ○	○	○ ○ ○	○	a: 内陸アジア世界におけるトルコ人の活動とイスラーム化の進展を関心を持って学習している。 b: 東アジア文化圏の統合力の変化という視点から考察し，まとめる。 c: 教科書に掲載されている内陸･東アジアの世界の資料を適切に活用している。 d:モンゴル帝国がもたらした諸地域世界への影響に関する基本的な知識を身につけている。	

※令和３年度以前入学生用

	β現在の世界	・社会主義世界の変容とグローバリゼーションの進展 ・途上国の民主化と独裁政権の動揺 ・地域紛争の激化と深刻化する貧困化 ・現代文明の諸相	 ○ ○ ○	○ ○	 ○	 ○	a:現在の世界を、近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点を、関心を持って学習しようとしている。 b:現在の世界を、近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点からまとめる。 c: 教科書に掲載されている現在の世界の資料を適切に活用している。 d:現在の世界に関する知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。